第 86 号

発行:令和7年3月 福岡県体育研究所





福岡には体育研究所がある

本所は体育・スポーツに関する調査及び研究、並びに体育関係指導者の研修を専門に行う独立した組織として、全国的にも 珍しい存在です。 昨年度 50 周年を迎え、 新たな半世紀のスタートにあたる今年度も無事終えることができました。 これもひ とえに、本所の発展にご尽力をいただいた諸先輩方をはじめ、全国の体育・スポーツ関係者の御理解・御協力のおかげです。 さて、本所の事業の一つに「学校支援事業」があります。学校の困り感を解消することを目的に、様々なニーズに対応して おり、本年度も授業の指導・助言や体育用具の貸出等、100件近く対応させていただきました。これからも、小学校・中学 校・高等学校・特別支援学校を問わず、全ての先生方に頼られる存在であり続けたいと思っています。

「福岡には体育研究所がある」、本県の先生方にそう言ってもらえるよう、所員全員一丸となって、これからも体育・スポ -ツの振興、健康教育の充実に寄与できるよう努めてまいります。 今後とも、 関係各位の御指導・御助言を賜りますようよろ しくお願いいたします。

福岡県体育研究所長 末冨 寿典

「Taiiku • Sports de Well-Being!!」のキャッチフレーズのもと、県内外から 200 名を超える先生方に御参加いただきまし た。本所の調査研究事業報告、8 団体 10 名の研修報告、そしてパリオリンピック・パラリンピックメダ<mark>リストを</mark>招いてシンポ ジウムを実施しました。御参加の皆様もウェルビーイングとなり、子どもたちの健やかな成長につなげていただければ幸いで す。



「自ら運動にかかわる子供を 育てる体育実践の一方途」 - ボール運動における学習活動の

市立二川小学校

松尾 脱一郎 教諭

この1年、運動の日常化につなげる ための研究を進めていく中で、発達段 階に応じた遊びの環境を設定すること や、子供同士のよりよい人間関係を構 築することが大切であることを学びま した。今後も"日常化"をキーワード に、教師としてできることを探究して いきたいです。

長期研修員研修報告



「主体的に運動にかかわり続ける 生徒を育てる保健体育科学習指導」 -段階のねらいに応じた

阿立字美中学校

翔 音 教諭

1年間の研修を通して、自分自身の授 業に向き合い、振り返ることの大切さを 改めて実感することができました。ま た、多くの方の御支援があってこそ、研 究を進めることができました。ここで得 た知識や経験を今後へ生かし、常に探究 心をもった「主体的に学び続ける教師」 でありたいです。



「健康に関する知識を活用できる 生徒を育てる保健の学習指導」 - 段階的な単元構成の 工夫を通して一

雙行 数輸

1年間を終えて、「学び続けること」、 「目指す生徒の姿を明確にもつこと」、 「根拠と情熱をもつこと」の重要性を 自覚し、今後の教員生活に生かしたい と考えています。二度とないこのよう な貴重な経験を、学校現場で還元でき るよう、今後さらに研鑽・探究を積み重 ねてまいります。



令和5・6年度調査研究「体育の授業における学習評価の考え方・進め方」では、「理論編」 で学習評価の進め方を解説し、「実践編」では、小学校から高等学校までの体育科・保健体 育科の系統性を踏まえ、運動領域の指導と評価計画、評価規準、具体的な実践例を紹介しま した。さらに、「Q&A」では、先生方が日頃感じる疑問にお答えし、現場で役立つヒントを 詰め込みました。ぜひ授業づくりの参考にしてください!!

金川温修了し思した

保健体育講座





修了後の声

- ○各先生方の発表を聞く中で、自分の学級でも行ってみた い実戦があり、とても参考になりました。
- ○各校種の先生方の実践や、児童・生徒の育成のための手 立てなどについて学ぶ機会となりました。
- 〇体育に関することだけでなく、授業づくりや研究の方法、 教師としてなどたくさんのことを学びました。





修了後の声

- ○養護教諭としての資質・能力の向上ができ、日々の業務に 根拠を持って対応できることが多くなりました。
- 〇専門的な内容を受講することができ、自身のスキルアップ や保健室経営を客観的に見直すことができました。
- ○各校種の取組を知ることができ、今後の高等学校での系統 的な取組につなげていきたいと思います。

令和6年度 短期で修 559名の先生方にご参加いただきました!!







「健康教育」講座



体育・保健体育、スポーツ、健康教育に関する講義及び演習・実技の研修を行い、学習指導方法の 工夫・改善や実践的指導力の向上を図ります。この事業は昭和49年度から実施し、毎年著名な大学 の先生方を講師として招聘して実施し、これまで、31,189名が受講しています。

令和7年度 短期研修 嚴座一覧

主な対象	講座名	期日	講師		
中・高・特	理論から実践まで分かる体育の授業づくり	7/24(木)	桐蔭横浜大学	教授	佐藤 豊
小・中・高・特	インクルーシブな体育でやる気を引き出す指導法	7/29(火)	東海大学	教授	内田 匡輔
小・中・高・特	水泳がもっと楽しくなる水泳指導	7/30(水)	東海大学	教授	大越 正大
小・中・高・特	走って・跳んで・投げて! <mark>陸上運動(競技)の授業づくり</mark>	7/31(木)	国士舘大学	准教授	陳 洋明
小•特	笑顔あふれる授業になる体つくり運動	8/1(金)	筑波大学	准教授	三田部 勇
養護教諭	養護教諭のための ICT 活用術	8/5(火)	京都女子大学	教授	大川 尚子
小•特	白熱するゲーム・ボール運動(ゴール型)の授業づくり	8/6(水)	立命館大学	教授	大友 智
小•中•高•特	クラスの共同体感覚を高める共生の体育学習の進め方	8/7(木)	横浜国立大学	教授	梅澤 秋久
小•中•特	目からウロコの保健授業	8/8(金)	日本女子体育大学	教授	横嶋 剛
小•特	小さじ1杯の工夫で感動を呼ぶ体育授業の作り方	8/21(木)	国士舘大学	教授	細越 淳二
小・中・高・特	運動好き!体育好き!が体力向上への第1歩	8/26(火)	西九州大学	准教授	松本 大輔
幼・小・特	子供が夢中になる運動遊び	8/27(水)	岐阜大学	教授	春日 晃章
小•特	子供を伸ばす体育の学習評価	8/29(金)	帝京大学	教授	高田 彬成
養護教諭	メンタルヘルスの理解と対応	9/12(金)	九州大学病院 北地が総合医療センター	心療内科医師 小児科医師	高倉 修高野 志保
中•高•特	知って納得する体育理論	9/30(火)	早稲田大学	教授	深見 英一郎
小·中·高·特	未来へつながる健康教育の進め方	10/1(水)	横浜国立大学	教諭	物部 博文
小・中・特	苦手な子供も好きになる器械運動	10/7(火)	宮崎大学	教授	三輪 佳見
小・中・特	誰でも夢中になる表現運動	10/9(木)	筑波大学	准教授	寺山 由美
中・高・特	高校体育の効果的な指導法	10/24(金)	福岡教育大学	教授	本多 壮太郎
養護教諭	養護教諭が行うフィジカルアセスメント	11/21(金)	岡山大学	教授	松枝 睦美
教職員 一般	成長期アスリートのためのトレーニング戦略	11/28(金)	早稲田大学	教授	広瀬 統一

学校支援(訪問対応)の様子 (R6.7.4 行橋市立行橋小学校 校内着衣泳研修)

体育に関する学校での困りごとを解消すべく、様々な 依頼に対応いたします。お気軽に御連絡ください! 【相談内容例】

「校内研修、研修会の講師を担当してほしい」 「授業の工夫例や指導案の書き方を教えてほしい」 「授業や学校行事で使用する用具を貸してほしい」



本所の倉庫(貸出対応)